

「持続可能な開発目標（SDGs：エス・ディー・ジーズ）とは

- 2015年9月に国連で採択された『Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）』の略称で、世界が直面する問題を解決し、持続可能な社会をつくるための17の目標と169のターゲットで構成
- キーワード：「誰一人取り残さない（leave no one behind）」
- 「2025年大阪・関西万博」の開催目的

なぜ、SDGsが「必要」？ 開発途上国の問題では？

- 異常気象など世界規模の課題は、開発途上国だけの問題ではなく、世界が一つになって取り組まなければならない状況
- 現世代だけでなく、子どもや孫の将来世代も平和で安心安全で暮らし続けていくために、一人ひとりの力の集結が壮大な目標への達成に貢献

SDGsの「特徴」とは





「行政、企業、教育機関、地域や各種団体等、そして個人の力を合わせること」、「経済・社会・環境の課題を同時に解決していくこと」、加えて「開発途上国の課題だけでなく先進国も含めたすべての課題を取り上げたこと」

浪速区では

- 2019年(令和元年)11月に、「浪速区SDGs推進連携宣言式」を行い、地域の皆さまや企業、学校等とSDGsの達成に向けて、連携・協力して進めていくことを宣言。また、区民の皆さんにSDGsに興味を持ち、意識して行動していただくよう広報紙の特集記事や区内各所でのポスター掲示などにより啓発
- また、個人でもすでに行っていることや、これからすぐにできることを区の広報紙等に具体的に掲載

地域の団体の皆さまへのお願い

- ▽ 皆さまが発信者となり、団体のメンバーの皆さんにSDGsのことを伝えてください。
- ▽ 団体の活動やイベントのポスターやチラシなどに、SDGsのロゴや、あてはまる目標のアイコンを入れてください。
 - ◆ ロゴ・アイコンの入手先：国際連合広報センターのHP→サイトマップで「SDGsのポスター・ロゴ・アイコンおよびガイドライン」を選択
- ▽ 個人で、団体で、“もう一つ”、より良い未来のためにできることを始めてください。今後、区の広報紙やホームページ等で皆さまの取組を紹介していきます！

| 目標 | 各目標に向けてできること（例） |
|---|---|
|  目標 1（ <u>貧困</u> をなくそう） | 「フェアトレード商品※を購入する」、「こども食堂等へのボランティアや食材等の寄付をする」、 ※フェアトレードとは、発展途上国との貿易において、公正な取引をすることにより立場の弱い途上国の人々の生活改善と自立を目指す運動のこと |
|  目標 2（ <u>飢餓</u> をゼロに） | 「食べ残しをしない」、「フードバンクやフードドライブに参加する」  |
|  目標 3（すべての人に <u>健康と福祉</u> を） | 「徒歩や自転車を利用する」、「定期的に健康診断を受診する」、「日頃から軽い運動や体操をする」、「地域の見守りや支えあいの活動に参加する」  |
|  目標 4（質の高い <u>教育</u> をみんなに） | 「地域課題解決型の学習講座を受講する」、「環境や福祉イベントなどに家族で参加する」 |
|  目標 5（ <u>ジェンダー平等</u> を実現しよう） | 「家事や育児を平等に分担する」、「女性の権利や現状について子どもに教える」 |
|  目標 6（ <u>安全な水とトイレ</u> を世界中に） | 「食器や調理器具を洗う前に油等をふき取って洗う」、「洗剤は少量にする」、「水切り袋を利用する」、「歯磨きをするときは水を出しっぱなしせずコップを使う」 |
|  目標 7（ <u>エネルギー</u> をみんなに、そして <u>クリーン</u> に） | 「使わない部屋の電気は消す」、「LED電球に切り替える」、「グリーン電力を選ぶ」、「太陽光発電や非ガソリン車を導入する」  |
|  目標 8（ <u>働きがいも経済成長</u> も） | 「ワークライフバランスを実行する」、「地産地消商品を購入する」、「地元の商店街等を利用する」 |
|  目標 9（ <u>産業と技術革新の基盤</u> を作ろう） | 「ベンチャー企業やコミュニティビジネスを支援する」 |
|  目標 10（ <u>人や国の不平等</u> をなくそう） | 「差別や仲間外れをしない、させない」、「障がいのある人が、いろんな活動ができるよう手伝う」 |
|  目標 11（ <u>住み続けられるまちづくり</u> を） | 「地域の清掃活動や防災・防犯活動に参加する」、「家具の転倒防止や防災グッズを準備する」 |
|  目標 12（ <u>つくる責任 使う責任</u> ） | 「ごみをきちんと分別して出す」、「マイバッグ・マイボトル・マイ箸を持参する」、「古着や不用品をリサイクルに出す」、「使い捨てをやめる」、「食料・衣服など必要な分だけを購入する」、「環境配慮商品を購入する」、「買ったものは最後まで使い切る」 |
|  目標 13（ <u>気候変動</u> に具体的な対策を） | 「緑のカーテンを設置してみる」、「節電（たとえば、電気をこまめに消す、使用時間を減らす）」、「CO2排出の少ない交通手段を使う」、「エネルギー使用の少ない調理をする」 |
|  目標 14（ <u>海の豊かさ</u> を守ろう） | 「レジ袋をもらわない」、「生活廃水（お米のとぎ汁・お風呂の残り湯等）を利用する」、「海や川に行ったらごみは持ち帰る」 |
|  目標 15（ <u>陸の豊かさ</u> も守ろう）  | 「公園にごみをすてない」、「環境保護活動に参加する」、「外来種に関するセミナーを受講する（生物多様性の保存）」、「種から育てる地域の花づくり事業などの緑化活動に参加する」  |
|  目標 16（ <u>平和と公正</u> をすべての人に） | 「いじめを見逃さない、許さない」、「選挙にいくなど積極的に政治に参加する」 |
|  目標 17（ <u>パートナーシップ</u> で目標を達成しよう） | 「SDGsについて、友達や家族に話し合う」・「SDGsに関係しそうな情報をSNSで拡散する」、「世代間交流・国際交流イベントに参加する」 |